



JA兵庫みらい
営農経済部 あぐり創生課
TEL 0790-47-1282
FAX 0790-47-1674
2026. 10月号

園芸 【エンドウを作ろう】

エンドウの種まきや苗の移植時期に関しては、当管内の気候条件においては11月におこなうのが一般的なので栽培に向けて準備をしていきましょう。

冷涼な気候を好み、生育適温は15～20℃ですが、幼苗はマイナス4℃くらいまで耐えます。そのかわり暑さに弱く、25℃以上になると生育が鈍ります。連作を嫌うので、3～5年は同じ所で作るのは避けましょう。(連作障害)

【種まき】

直まきの場合、35～40cm間隔の播き穴をつけて、そこに種子を2、3粒ずつまき、2cm程度覆土します。発芽したら1カ所2株にしておきます。覆土が浅いと、根が浮き上がったり、種皮をかぶったまま発芽してくるので注意しましょう。

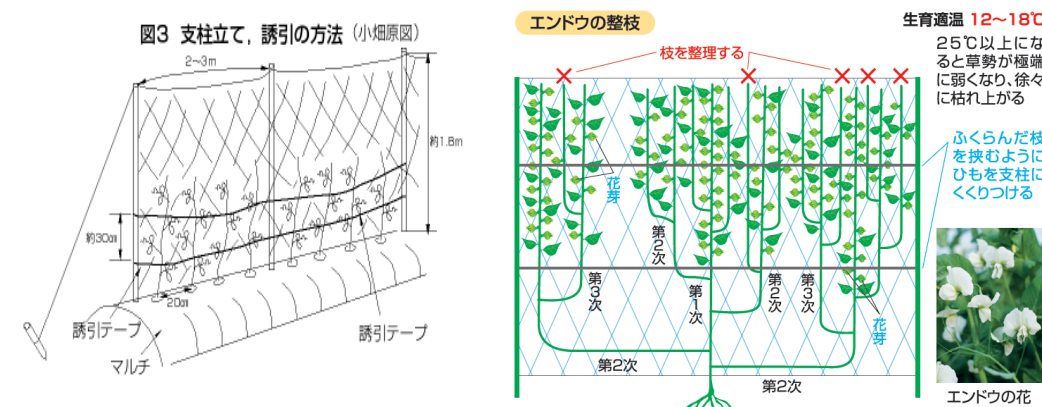
移植の場合には、ポットに2、3粒ずつ間隔をあけて種をまき、2cm程度覆土をします。芽が出たら2株に間引き、播種後20日までに定植しましょう。霜や寒さによる凍害が発生すると株元から枯れてしまうので、敷わら等の防寒対策をおこなってください。



【支柱立て・誘引・追肥】

発芽後10cm程度になると風で株元が傷ついたり折れたりするので仮支柱を立て安定させてください。本支柱は春につるが伸び始め、草丈が40～50cmに伸びた頃におこないましょう。

誘引はつるが落ちたり折れたりしないように早めにおこなってください。誘引が遅れ重なり合うと実つきが悪くなります。



追肥はつぼみが見え始めの頃に1回目、開花始めの頃に2回目の追肥をします。(園芸化成を1㎡あたり30g) 収穫適期は、開花から10日～20日後を目安にし、サヤエンドウでは豆の膨らみが外からわずかに見え始めた頃、スナップエンドウでは実が十分に膨らんだ頃と、品種によって適切な収穫のタイミングが異なるので注意しましょう。

【農作業事故に注意しましょう！】

まだまだ暑さが続いていますので、無理をせず適度に休憩をとりましょう。

作業終了間近になると「もう少しで終わるから・・・」と無理をし、心の焦りが事故を招くと言われています。

作業中の注意力低下を防ぐために、適度に休憩をはさんで余裕を持って稲刈り作業等をおこなってください。

JA兵庫みらいのお米 品質向上対策！ 高品質な米作り＝健康な土づくり



水 稲 【土作りをしましょう】

稲の根が張れる範囲(根域)が拡大するとともに、土壌養分保持量が増大し、生育後期まで養分供給が可能となります。

●堆肥等の有機物の施用

牛糞堆肥などの有機物資材の施用は、土壌の腐植酸を補充します。腐植酸は、作物の発根や根毛形成を促すことで養分吸収を促進させる効果や、土壌の団粒構造を保ち保肥力や保水力、排水性、通気性を向上させる効果があります。

●ケイ酸による土壌養分補給

稲は、他の作物に比べて非常に多くのケイ酸が必要で、玄米100kg生産するのに20kgのケイ酸が必要といわれています。

水稻はケイ酸作物と言われるように、ケイ酸を多く必要とします。ケイ酸資材の施用は、稲の根や茎、葉を丈夫にするため、病害虫に対する抵抗性、倒伏の軽減や受光態勢の改善による光合成促進が期待できます。

粒状濃縮堆肥 新ふいかけ堆肥

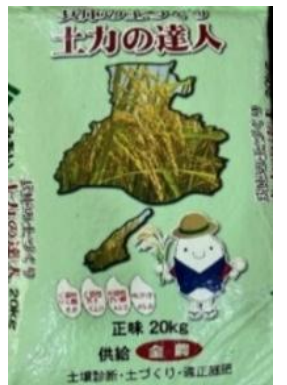
- ・有機物施用で土壌の物理性【保水性・透水性・通気性】を改善します。
- ・腐植酸の効果で根張りを向上させます。
- ・ゼオライトで肥料の流亡を抑制します。

アヅミン

- ・腐植酸の効果で根張りを向上させます。
- ・土壌の保肥力を高めます。
- ・リン酸固定の抑制をします。

土力の達人

- ・成分⇒く溶性りん酸6.0%：く溶性苦土12.0%：可溶性けい酸32.0%
アルカリ分45.0%
- ・茎葉が強くなるので、倒伏しにくい効果病害虫に対する抵抗力が向上します。
- ・茎葉が直立し、受光体勢がよくなり、登熟歩合も高くなる等の効果が期待できます。



問 い 合 わ せ 先

加西営農生活センター
TEL0790-47-1286

三木営農生活センター
TEL0794-82-6150

小野営農生活センター
TEL0794-63-6905